



認知症講演会&クリスマスコンサート



認知症は誰でもなる可能性のある病気です。認知症のあたたかい理解の輪を広げ、認知症になっても暮らしやすい長瀬町になることをめざして講演会を行います。

終了後はクリスマスコンサートを開催します。みなさんの参加をお待ちしています。

日時：12月8日（木）午後1時30分～3時30分（受付 午後1時10分～）

場所：多世代ふれ愛ベース長瀬

内容：

☆ 認知症講演会（午後1時40分～2時15分）

『認知症、ちょっと先輩の私から伝えたいこと』

講師：中村ふみ氏（認知症当事者）

岩田拓樹氏（特別養護老人ホームフラワーヴィラ職員）

☆ クリスマスコンサート（午後2時30分～3時25分）

出演：るるる♪みゅーじっく

申込み：11月10日（木）～25日（金）に地域包括支援

センター（66-3111内線128）へお申し込みください。先着40名です。

☆参加の際はマスクを着用し、発熱等の体調不良がある場合は、参加をご遠慮ください。

☆換気をしますので、各自でひざ掛けやスリッパの準備等、寒さ対策をお願いします。

☆密を避けるため送迎対応人数に限りがあります（先着順）。感染予防対策をしての乗り合わせや徒歩等の参加にご協力をお願いします。

講師紹介



87歳。越谷市在住。認知症介護の経験をもとに、「認知症の人と家族の会」世話人として多くの相談を受ける。昨年ご自身が認知症の診断を受け、要介護1で介護サービスを利用開始。長年行ってきたボランティアを通じ旧知の仲である介護職員の方と一緒に、認知症の当事者としての思いを話していただきます。

認知症の方と接するときのポイント ～周囲ができる配慮ってなに？～



認知症の方は、記憶力は低下しても豊かな感情を持っています。たとえ病気の自覚がなくても、多くの方が「自分に何か異変が起きている」と気付いており、次のような思いを抱えています。

ご本人の思いと症状に寄り添った周囲の配慮が、認知症になっても暮らしやすい町につながります。



不安な気持ち

「自分に何が起きているのか」
「この先どうなるのか」



悔しい気持ち

「何でこれができないのか」
「みんなからばかにされる」



申し訳ない気持ち

「家族に迷惑をかけている」
「もっと役に立ちたい」

<接し方のポイント>

不安や混乱への配慮とともに、表情や態度から「相手が今望んでいること」を思いやることも大切です。

●相手の前にまわり、目を見て ●穏やかな表情で ●ゆっくりとわかりやすく

●言葉がでてくるまで数呼吸待つ気持ちで ●内容は1つずつ話す ●自尊心を傷つけない

●ありえないような話も否定しない ●うなづきや相づちで受け入れる姿勢を示す

「誰かを支えるあなたも支える。」11月はケアラー月間です

「ケアラー」とは、家族などの身近な人に対して、無償で介護、看護、日常生活上のお世話や援助をしている方です。また、「ヤングケアラー」とは、病気や障害がある家族のために、本来大人が担うような家事や家族の世話・介護などのサポートを行っている18歳未満の子供をいいます。

単身世帯の増加や核家族化の進行など、家族構成が大きく変わりつつあります。一方、社会においては「家族が介護するのは当たり前」といった考え方が根強く存在しています。

ケアラーが孤立することのないように、誰もがケアラー支援の必要性などを理解し、社会全体で見守り、支えていくことが必要です。



★埼玉県では11月を「ケアラー月間」と定め、集中的な広報啓発に取り組んでいます。

県HP(詳細) <https://www.pref.saitama.lg.jp/a0609/chiikihoukatukea/kaigosya-kouhou.html>

ヤングケアラー向けLINE相談 <https://lin.ee/PcIPbSg>

★長瀬町では介護家族のつどいを開催し、月1回情報交換や勉強会を行っています。

＜今後の予定＞

会場 長瀬町役場 3階小会議室1 (12月のみふれあいベース長瀬)

11月8日(火)10:30~11:30 自由懇談

12月8日(木)13:30~15:30 オレンジカフェ参加

1月17日(火)10:30~11:30 自由懇談



予定が変更になることもあり
ますので、参加の際は地域包
括支援センターへご連絡くだ
さい。

・・・ はじめてみませんか？ 人生会議 ・・・

「命」の危険が迫った状態になると、約70%の人が自ら望む医療やケアについて決めたり、希望を人に伝えたりすることが難しくなると言われています。「人生会議」とは、もしもの時のために、あなたが望む医療や介護について前もって考え、家族等の身近な人や医療・介護関係者などと話し合い、共有する取り組みのことです。「人生会議」を行うきっかけになる「私の療養手帳」も配布していますので、ご興味のある方はご相談ください。

1 考えて

自分の人生について振り返る。何を大事にしてきて、これからどのように暮らしていきたいのか。最後はどこでどのように迎えたいのか。

2 話し合い

家族など身近な人、かかりつけ医などとあらかじめ話し合おう。思いを共有しよう。

3 書き留めて

考えたこと、話したことを書き留めて。周囲の人があなたの意思を知る手がかりに。

〔相談・問い合わせ先〕

長瀬町役場健康福祉課 地域包括支援センター 電話66-3111(内線128)

